



神宮前歯科クリニックのスマイル通信!!!

2019年特別号



新年明けましておめでとうございます。

— 2019年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 —

新年、明けましておめでとうございます。皆様もよい年をお迎えのことと存じます。

神宮前歯科クリニックは、平成22年1月4日に、ここ円山神宮前に開院し、お陰様で10周年を迎えることができました。

当院も年々、ご来院いただける患者様が増え、皆様には心より感謝申し上げます。



2019

昨年一年を振り返ると、北海道胆振の地震をはじめ、日本各地では地震や水害など自然災害の多い年でもありました。北海道も例外ではなく、9月の暴風雨のあとの地震で、大きな被害にあわれた方が大勢いらっしゃることに心病むところです。

私自身は、様々な方のお力添えもあり、京セラ株式会社様の年一度の大きなインプラントの祭典「京セラコロキウム2018」にて、総勢300名を超える観衆の中で講演をさせていただきました。大変光栄なことで心より感謝しているところです。

そして9月の震災直後に日程短縮の強行スケジュールで行くことになった台湾の審美歯科学会での講演も大成功となりました。慣れない英語での30分間の講演でしたが、台湾の先生方にも好評をいただき、その後もお互いディスカッションをしたり、情報交換をしながら交流をさせて頂いています。

とても充実した大忙しの1年となりました。

私は、米国インプラント学会認定医、審美歯周外科認定医、かみ合わせ認定医、歯科エックス線優良医に加え、国内のインプラント学会の専門医を取得しております。スタッフも、常に一生懸命勉強し、知識、技術の向上を目指し、神宮前歯科クリニックに貢献をしてくれています。皆様からのお褒めの言葉やお叱りの言葉、励ましの言葉を頂戴し、まだまだ不十分なことがたくさんありますが、すべて、自分自身への気づきとして頂戴しております。これを感謝の意味として、これからも私たちが皆様にどうお答えしていくか、精一杯、精神誠意の心情をもって、研鑽を積み質の高い歯科治療ならびにサービスとしてご提供していくことだと考えております。今後も多くの患者様に喜んでいただけるよう治療してまいりますので、どうぞ今年も何卒宜しくお願い申し上げます。

今年の私の目標は、「初」「栄」「再」としました。

「初」: 開業10年目、初心に戻り志を突き進む。

「栄」: 栄光、繁栄、栄喜のごとく明るい未来へ目標をもってやる。

「再」: 節目の10年目。反省、検証、再実行していこう。



2019年は、亥年ですね。イノシシは、戦国時代から武士の間で広く「守り本尊・戦勝の神」として信仰され、出陣の際は矢玉にも当たらず勝利するとして鎧の中に秘めてお守りにされていたと言われていました。

現在でも勝利、開運の神とされ、猪(亥)が神使となり亥年生まれの人を守る本尊となっているそうですよ。

私も猪突猛進で今年一年頑張ります。

医療法人社団信昌会 神宮前歯科クリニック

理事長 工藤 昌之

